

第 36 回国公立大学フリースケーティング競技会 要項

日時 平成 28 年 3 月 4 日（金）～6 日（日）
 場所 京都アクアリーナ（人工屋内 60m×30m）
 〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町 64 TEL: 075-315-4800
 主催 国公立大学フリースケーティング競技会運営委員会
 主管 京都大学フィギュアスケATINGクラブ
 後援 京都府スケート連盟、日本学生氷上競技連盟
 参加資格 (公財) 日本スケート連盟に加盟登録している国公立大学学部生
 オープン参加の出場は認めない。

競技種目・採点方式

1. 男女シングル・フリースケーティング

No.	競技種目	採点方式	滑走時間	課題
①	選手権クラス (4 級以上) 男子・女子	ISU ジャッジング システム	男子 3 分半 女子 3 分	国内ノービス A 課題 ※別紙参照
②	A クラス (3・4 級) 男子・女子		男子 3 分 女子 2 分半	国内ノービス B 課題
③	B クラス (2 級) 男子・女子		男・女とも 2 分	PCS のみで 評価 (同順位の場合、 SS の順位が高い 方を上位とする) ※ファクターは 1.00。転倒 1 回に つき 0.2 減点。
④	C クラス (1 級) 男子・女子		男・女とも 1 分	
⑤	D クラス (無・初級) 男子・女子		男・女とも 1 分	

※出場カテゴリーは、申し込み時点での取得級（フリーのみも可）による。

また、4 級のもの①と②のカテゴリーを選択できるものとする。

2. アイスダンス

No.	競技種目	出場条件	採点方式	課題
①	選手権クラス	カップルのいづれかがブロンズ以上	同年度インカレと同様の方式	ショートダンス (2 分 50 秒)
②	A クラス	所持級に関係なく出場クラスを選べるものとし、女性同士の出場も認める。	ISU ジャッジングシステム (PCS のみで評価)	コンパルソリーダンス 2 周 (ウィローワルツ・フォーティーン)
③	B クラス			コンパルソリーダンス 2 周 (キャナスタ・タンゴ・スイングダンス)

※アイスダンスは、選手権、A、B クラスのうち一人一クラスのみ出場可。

※最終結果の順位が同じ場合は、第一課題の順位が高い方の組を上位とする。

競技日程	第1日目 開会式・総会・抽選会・公式練習・競技										
	第2日目 競技										
	第3日目 競技・エキシビション・閉会式										
表彰	男女別・クラス別表彰 <table> <tr> <td>12人未満のクラス</td> <td>3位まで</td> </tr> <tr> <td>12～19人のクラス</td> <td>6位まで</td> </tr> <tr> <td>20～29人のクラス</td> <td>8位まで</td> </tr> <tr> <td>30人以上のクラス</td> <td>10位まで</td> </tr> </table> 団体表彰（シングルのみ） <table> <tr> <td>男女</td> <td>3位まで</td> </tr> </table>	12人未満のクラス	3位まで	12～19人のクラス	6位まで	20～29人のクラス	8位まで	30人以上のクラス	10位まで	男女	3位まで
12人未満のクラス	3位まで										
12～19人のクラス	6位まで										
20～29人のクラス	8位まで										
30人以上のクラス	10位まで										
男女	3位まで										
参加費	シングル 8000 円、アイスダンス 5000 円、2 種目 10000 円、OB エキシビ 10000 円										
申込期日	平成 28 年 1 月 31 日（日）										
音源	CD に限る。トラック 1 のみに録音し、CD-RW は不可とする。										
連絡先	運営委員長 公文 陽平（京都大学） 〒606-8232 京都市左京区田中古川町 8-1-402 TEL: 080-6396-0768 E-mail:kokutei2016@gmail.com 実行委員長 長谷川 博史（京都大学）										

選手権クラスの競技課題について

今年度より、選手権クラスに新採点を導入するにあたり、選手権には国内ノービスA課題を適用するとお伝えいたしました。

しかしながら、選手に対し負担が大きいことから、以下のように緩和いたします。

(Aクラスに関しましては、ノービスB課題のままで行いたいと思います。)

変更の連絡が遅くなりまして大変申し訳ございませんが、なにとぞよろしく願いいたします。

競技課題

選手権クラス（競技時間：女子は3分間、男子は3分30秒間（±10秒間））

a) 女子では最大6つのジャンプ要素、男子では最大7つのジャンプ要素。

但し、上記ジャンプ要素の中にアクセル型ジャンプを最低1回は含まなければならない。

男女とも、3つまでのジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを含んでよい。ジャンプ・コンビネーションの中の1つは、3個のジャンプを含むことができる。ジャンプ・シークエンスは構成するジャンプの数は自由であるが、最も難しい2つのジャンプのみが評価される。2回転半あるいは3回転ジャンプは、2種類のみを、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンスの中で繰り返すことができる。

b) 最大3つの異なるスピンを含まなければならない。

そのうち1つはスピン・コンビネーション、1つはフライング・スピンまたはフライング・エントランスのスピン、1つは単一姿勢のスピン。

c) 男女とも、ステップ・シークエンスを最大1つ。

※転倒の減点は0.5点とする。

注意事項

以上のように変更します。また、その他ファクターなどは国内ノービスA課題と同じとし、その他ルールはISUの規程通りと致します。特に

(ダブル・アクセルを含む) いかなるダブル・ジャンプも (単独ジャンプであっても、コンビネーションシークエンスの一部としても) 全部で2回を超えて含んではならない。

全てのトリプルおよびクワドラプル・ジャンプのうち、2種類のみを2回行うことができる。これら2回行ったうちの少なくとも1つがジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスの場合、行った両方ともが通常の方法で評価される。これら2回行った両方がソロ・ジャンプの場合、これらのソロ・ジャンプのうち2つめに“+REP”が付き、本来の基礎値の70%になる。同じジャンプ名のトリプル・ジャンプとクワドラプル・ジャンプは、2種類の異なるジャンプとみなされる。いかなるトリプルまたはクワドラプル・ジャンプも2回を超えて試みてはならない。コンビネーションまたはシークエンスで3つ目の繰り返しジャンプが行われた場合、コンビネーションまたはシークエンス全体が余分な要素として扱われ、したがって考慮されない (が、ジャンプ要素のボックスが1つ空いていればこの要素はボックスを占める)。

の規程にご注意ください。

以上の変更はジュニア・シニアクラスに配慮し、そこで認められる構成を認めようとするものです。

なお、不安な方は予定要素を運営委員会 (kokutei2016@gmail.com) にお送りください。

また、1月末のエントリー締切時に一度予定要素を提出してもらいます。